

○総務市民委員会【主に企画政策部、総務部、市民生活部】に関する質問

番号	質疑	回答
1	筑紫野市の立場から本来のふるさと納税の在り方と、現状の制度に矛盾は感じていないのか、また所得税と住民税が全額控除される制度は、税額控除ではなく課税所得控除でよいのか、どのような返礼品があるか等	昨年10月の法改正により、市外の生産物であっても市内に加工場があれば良い。福岡県では博多和牛やイチゴ、明太子など認めているので返礼品として使用できます。筑紫野市民が他市へふるさと納税したら税収が減っていくという矛盾はありますが、自主財源を増やすことや地場産品を市外にPRする地域事業の推進にもなります。現在取扱いは外部事業者に委託しており、市に担当者を置くことで返礼品発掘が容易になり、寄付金増額が見込めるのではと委員会の中で調査研究しています。他市への寄付が多く税収減で赤字の分は、国の交付税措置があります。寄付額の2000円を超える金額が所得税や住民税から全額控除されます。明太子、梅の実ひじき、兵四郎だし等550以上の返礼品があります。
2	市長の施政方針では、コミュニティ運営協議会は小学校単位で構築するとあり二日市は総会で議決した。7コミュニティへの予算配分5108万円で、二日市北小校区の設立費用は含んでいないがその展望を聞きたい。一戸当たりの費用配分は二日市エリアが一番少ない、点検してほしい。本年度予算5108万円は前年と比較してどうか。協議会の活性化の目的や役員の男女比率の偏りの方向性は。阿志岐小校区にも子ども育成の観点からコミセン、分館も含めて作ってほしい。行政としてリーダーシップを発揮していきたいとあるが、具体的にはどのようなことか。	令和6年度予算は、前年度と同額で従来通りの配分であり、新しいコミセンの建設費用などは入っておりません。配分根拠は、コミュニティ毎の均等割、行政区数に応じた行政区割、世帯数割です。小学校区単位のコミ協の方向性は、二日市コミ協総会にて、現体制を解散し3つのコミ協に分けることが可決され、場所やスケジュール等具体的内容が今後検討されます。御笠コミュニティの阿志岐分館については、引き続き要望してまいります。
3	市役所は災害が起こった時にどのような機能を発揮するのか。また準備をしているのか。行政の考え方を示して明らかにしてほしい。自主防災組織や防災士が機能していない、どのような活動をしているのか。	市内に災害が発生し、または発生する恐れがある場合、市長は災害対策基本法に基づき災害応急対策をするため、市長を本部長とした災害対策本部を設置し、情報の収集・災害対策の実施方針の作成とその実施、関係機関の連絡調整を筑紫野市地域防災計画に基づき実施します。市が指定する避難所は、自主避難所が各小地区公民館、一次避難所が各コミュニティセンター等、二次避難所が市立小・中学校、市の主な公共施設です。防災広場(ふれあい広場)は、避難所としてのマンホールトイレがあり、警察・消防・自衛隊の食料等の供給、各自治体・民間等からの支援物資の置き場等として対応します。震度6強の地震に対しては県の動向を注視しながら行動します。組織体制は自治会・コミュニティ協議会ごとに出てきていると理解していますが、具体的活動についてはコミュニティ推進課と協議をしていきます。
4	立体駐車場が余っているのに駐車場にするのか、お金がもったいない。車椅子の人が降りてから入口まで移動通路がない。ふれあい広場の使用基準はあるのか、当初の目的を果たすべきではないか等	市が提案した駐車場整備工事については、防災広場や市民が交流する場としての機能に支障がない計画案がでるまで予算執行を凍結しています。ふれあい広場が利用しやすい使用要項になるよう具体案を示すよう提言しています。
5	二日市東小学校体育館は、内水氾濫で浸水し避難所にならない、優先順位があり5、6年先と聞いているがどうなっているか。	周辺地域を含めた今後の浸水被害軽減のための抜本的な対策検討がなされています。
6	情報社会の悪性利用や詐欺などの取り締まりの罰則強化、活用しようとする者への規制の強化を市議会などで声をあげてほしい。	日本全体の社会問題であり単一自治体単独での対策は容易ではありませんが、市民の財産を守るためにも広報や集会などで注意喚起をするように関係部署へ要請してまいります。
7	永岡区は以前700世帯だったが現在1500世帯まで増えているが、行政区の見直し予定はないのか。	戸建て住宅か集合住宅かの判断もあろうが、地域住民・役員の意見が尊重され、それをコミュニティ運営協議会で検討されては如何でしょうか。他の地区でもあり得ると思うのでコミュニティ推進課にはその旨報告します。
8	公有財産の旧市庁舎利用で公園とかコミセン新設の要望がある、ジャスコ跡地は30年近く遊ばせている、どうなっているか。	議会の質問に対し「地域コミュニティの方々の意見を聞きながら決めていく」との答弁、二日市コミュニティは3校区に分ける事が決まったとの事で何らかの進展があるのではないのでしょうか。

○文教福祉委員会【主に子ども部、健康福祉部、教育部】に関する質問

番号	質疑	回答
9	障がい者の雇用促進に向けて、筑紫野市としてどのような取組みをしているのか	障がい者が安定した就労を得ることは、長年の課題です。まず市職員の法定雇用率の遵守です。次に、関係する福祉事業所等とネットワークを設け、知恵やアイデアを出しながら就労に向けた検討を行っています。また、県筑紫地区地域活動支援センターなどとの連携にも努めています。
10	市の認知症対策はどのように推進されているのか	認知症になっても安心して地域で暮らすことができるようにすることは大切です。地域包括支援センターに認知症地域支援推進員を配置しているほか、認知症サポーターの養成にも力を入れています。医療面では認知症初期集中支援チームやものわずれ相談医などがあります。地域包括ケアシステムの重要項目の一つとして進めています。
11	こども基本法ができ、子どもの意見表明が謳われている。子どもの声を聞くために、訓練を受けた相談員が常駐する子どもの権利相談室の開設の可能性はありますか。筑紫野市では子どもの権利救済委員が相談窓口にいらないため、相談を受ける状態にない。市議会の考えはどうか。	これまで執行部からは、先進自治体の取組みを検討していく、という回答を得ています。今のところ権利相談室を開設する回答ではありませんが、相談窓口の利用実績が増えていくよう注視していきます。
12	プレーパークについて市の対応は。	子どもが自分のやってみたいことを自由にのびのびと実現できるよう見守るプレーワーカーの存在など、筑紫野市にとって大切な社会資源。周知啓発などの後方支援に努めます。
13	総合体育館の建設を望みます。プールが欲しいです。	現在、スポーツ施設のあり方を含めたスポーツ施策の指針となるスポーツ推進計画を策定中です。この計画の中で、体育館やプールを含めたスポーツ施設の整備方針を検討することになります。
14	文化会館にエレベーターを設置して欲しい。	今後、改修を進めていくが、残念ながら文化会館の構造上の課題があるので設置は困難。
15	議長あての高齢難聴者の補聴器購入への助成を求める請願の状況は。	6月議会に請願が提出され、文教福祉常任委員会で審査した結果、議員間でより充実させるために継続審査となりました。
16	地域の助け合いの活動を市全体に広げられないか。	団塊の世代がすべて後期高齢者となる2025年をめどに、地域包括ケアシステムを作り上げることが求められています。筑紫野市でもその一環である地域の助け合いの仕組みを市全体に作り上げ、活動の開始が必要です。議会でも推進に向けて、質問や意見を出していますが、一層の推進を提言していきます。
17	こども家庭庁が設置されたがどのように市政に反映されるのか。	今年度から新たに子ども部が設置されました。こども家庭庁が示す「こども政策の新たな推進体制に関する基本方針」に基づき、こども政策課では保育所などを担当し、こども家庭課では産後ケアの充実、ヤングケアラーの支援など今日的な課題を担当するように体制を強化しています。
18	筑紫野市は歴史的産物がたくさんあるにもかかわらずPRがなされていない。山家は神楽もあるのに特にそうである。他に、長崎街道や武蔵寺もある。もっとPRすべきでは。	今後もPR活動を積極的に提案することを進めていきます。山家は公共交通を整備することでPRの可能性も広がっていくと思います。

○建設環境委員会【主に建設部、環境経済部】に関する質問

番号	質疑	回答
19	歳出予算でその他に入っているが農業に対してもっと予算をつけてほしい。	他市町と比べても手厚く施策に取り組んであります。今後も農業従事者に対して更なる施策の充実に取り組む様、委員会としても働きかけを行います。
20	地域計画がある。国の施策で来年の3月31日までに提出しないといけない。誰が田んぼ、畑を担っていくのか地図に落とす。各行政区、地区(大字区)ごとに10年先をみて地域計画をやっている。従事者は今、精一杯。市が大きな柱となって議会でも環境問題や穀物自給率など勉強会や意見を出し合っている。	様々な施策を勉強会や、研修等を通じて、成果や進捗状況も含め今後報告を行っていきます。
21	農村の過疎化	田舎の魅力を見出ししていく、少子化、人口減少の中の国策として考えていかなければならない 課題・担い手不足が深刻化・機械化が進んでも山間部取り残されている・鳥獣被害も深刻で、対策が不十分であり議会としても更に議論を深め、対応していきます。
22	水道についていつメンテナンスされるのか。	水道のストックマネジメント計画において老朽管更新等、順次進められています。日々のパトロール等においても対応を行っているが、更新等の工事の完了、進捗率など委員会でも注視していきます。
23	老朽化している下水道工事の改築が進められているが何%完了しているのか。	令和5年度末下水道長寿命化計画に基づく対象は1978メートルで100%完了、ストックマネジメント計画による1666メートルは48%完了。下水道老朽管第1期の対象は32km、第2期の対象は78km、全体として33%完了しています。
24	今年の施政方針にも鷺田川対策を謳っておられた。もう5月ですぐに梅雨に入るが具体的な動きが見えない。どのような対策をいつするのか。ようは早くどうにかしてもらいたい。	1160万円の調査費をあげている。委員会として市にしっかり働きかけていきます。
25	紫行政区では昨年夏の大雨で水が上がってきた。高尾川の根本的な解消にむけて交渉してほしい。	いただいた意見を所管事務調査等によって働きかけを行っていきます。
26	西鉄筑紫駅東口駐輪場の有効活用は	調査研究を行っていきます。
27	永岡から針摺へ抜ける道、生活道路だが交通量は3000台。前は大型トラックが通っていたが今は大型通行止めになった。	利用者の安全対策も含めて委員会でも協議検討し働きかけを行います。
28	里道というのはどこまで残さないといけないのか。永岡の公民館の真ん中を里道が通っている。里道の中にも生活道路として現に使っている場所もある、市道として認定されていないけど現実的には使っている。これを地元の人から整備して欲しいと言われるけど、これは里道だからできないと言われる。そこら辺をもう少し実態に合った形で市道として整備してもらいたいものもあるし、不要なものは外してもらいたい。地域と協議してもらって一番いい方法を検討してもらいたい。	里道を活用した市道としての道路整備や里道整備には、まずは地域の理解と協力が必要と考えます。
29	筑紫駅久留米踏切改善。マックスバリュを背にして左側の線路内の歩道が切れている。西鉄の切り替えのポイントがありそれを動かせない。今の若江区長の前の代からの懸案事項。	西鉄(民間)の土地であることから協議できるかどうかを、委員会としても市と協議したい。
30	道路の補修工事や水道工事は悪いところだけ補修している。できれば道の半分は補修してほしい。	大規模な補修は、多額の費用が掛かるため、部分補修を行いながら対応が出来ないとすれば、予算を組んだ上で大規模な工事を検討することになります。
31	空き家対策について	所有者の確定が出来れば対策が講じられることにつながりますが、所有者不明の空家において対策が進まない現状があります。
32	開発による電波障害が起きている。行政としての対応は。誰が対応するのか。	以前の議会報告会で、行政としては、未解決の部分は引き続き対応していきたいとのことでした。議会の委員会としては、再度状況を確認するなどの対応をしていきます。

○JT跡地検討協議会【JT跡地】に関する質問

番号	質疑	回答
33	<p>JT跡地の購入に4000人近い購入賛成の署名が集まったと聞いている。また、市職員とある会派の議員のシミュレーションでは資金的には行けると確信していたとも聞いているし、別の会派では手続きに問題があると難色を示したとも聞いている。このJT跡地購入に関しては、国で言えば国民投票、市で言えば市民投票をしてもいいくらいの一大プロジェクトだったと思う。拙速に市の執行部と議会で決めてしまったという印象がある。民間企業相手に交渉の時間がなかったかもしれないが、執行部と議会は市民の総意を謙虚に聞くべきだったのではないかと。議会は跡地購入の是非をこのような意見交換会や公聴会のたぐいを事前に開催しようとしたのか、あまりにも段取り不足、拙速な判断だとみんなが言っています。将来あの跡地には高層マンションが建ち並んで、人口増に伴う小中学校の増築に跡地購入と同じくらい費用がかかってくるとも聞いている。そのためにも跡地購入を断念した理由を詳細に説明して執行部と議会は市民に理解を求めるべきではないでしょうか。それが民主主義ではないか。所見を伺う。</p>	<p>跡地購入に向けてのJTとの協議交渉は、市執行部が行いました。議会は協議経過の報告を受けましたが、報告によると、市は「公有地の拡大の推進に関する法律」に基づき、地価公示価格を基準にした価格を提示したのに対し、JTは株主への説明責任を踏まえ、実勢価格を基準とするという考えであり、価格が折り合わず、購入を断念したというものであります。なお、この協議交渉が購入する方向で進んだ場合には、議会に議案として提出され審議することになったのですが、その前段階での民間との協議ということもあり、議会には具体的な金額は示されておらず、本格的な審議に至っていません。</p>
34	<p>JTたばこ産業跡地の買収がならなかった。</p>	<p>今後、JT跡地に何ができるかは未定です。市はJTに対し、今後、民間において土地利用を図る際は、市と十分協議していただくよう申し入れしています。議会としては、その内容が、筑紫野市のまちづくりに資するものであるか注視したい。</p>
35	<p>JT跡地の取得は白紙になりましたが、今後体育館などの施設は継続検討されるのでしょうか。</p>	<p>残念ながら取得は出来ませんでした。今年度、本市のスポーツ施設の在り方を含めたスポーツ施策の指針となる、スポーツ推進計画がいま策定が進んでいます。体育館やプールの検討も計画の中に含まれていると理解ください。議会の中でも市民アンケートを行うべきではなかったかという意見もありました。</p>
36	<p>JT跡地について議会ではどのような議論、やりとりがあったのか。</p>	<p>議会としては、この件が購入する方向で進んだ場合には、議案として議会に提出されることとなるため、その時に備え、限られた情報の中で、この土地の必要性等を議論してきました。その結果、議員それぞれ様々な意見があることを認識し、さらなる議論が必要であると考えていましたが、JTと協議交渉を行ってきた市執行部より、価格が折り合わなかったため、購入を断念したとの報告を受けました。</p>

○地域公共交通検討協議会【地域公共交通】に関する質問

番号	質疑	回答
37	<p>つくし号について、R元年は1108万、R2年度は1540万、R3年度は1500万、R4年度は1460万、R5年度は1510万の赤字となっている。 1日9便運行し、総乗客数は約80名、平均乗車額は一日12000円程度。 公共福祉の観点から黒字を出す必要は全く無いと思っているが、毎年このような多額の赤字が放置されているのはいかがなものかと思う。このことが解決されないのにAIデマンドバスやライドシェアだとか言っても始まらない。年間約1500万の市民の血税、赤字が回収できたなら他の施策にどれだけまわせるか。 担当部署に赤字解消策を尋ねると、過去も現在もコミセンへのパンフレット設置、広報誌の掲載しかしていないとの回答があった。改善しようという姿勢が市には全く見えない。 個人的な見解で、西鉄が赤字路線を安易に切るから市がコストをかけてバスを走らせないといけなくなったわけで、企画政策課には、①コースの見直し、②右回りと左回りと交互に回す、③市民が率直に意見が言える公共交通会議、④カミーリヤの接続時刻表の見直し、⑤つくし号やカミーリヤバスの車いすの人が乗車できない等の改善、⑥つくし号などを使って市内中小小売業者などを回る制度を創設して市内中小企業の活性化を乗客の増加を試みる、⑦つくし号時刻表のアプリを創設する、ことを提案した。 市と両輪である議会は真剣に考えていただかないと困る。見解を伺う。新しいシステムは良いがこれまでの毎年1500万円の赤字が解消できるかということも含んでいるのか。</p>	<p>地域公共交通の会議を各コミュニティで開催し多くの意見をいただいた。健康福祉部会や民生委員さんも参加して、交通弱者の方の意見も出してもらい公共交通計画が出来上がりました。市議会としても協議会を立ち上げて進捗を見ています。 現状、運転手の確保が本当に大変で、その中でAIデマンドバスをやるとういう結果になりました。宇美町をモデルとして検討していきます。7つのコミュニティから1か所を選定し実証実験が始まります。その際、スマホでも予約が可能となるため、昨年からスマホ教室を開始しました。なお、電話でも予約できるようにします。 議会としてもしっかり取り組んでいきます。皆さんが利用しやすいようにしていこうというのが今回の計画で、この実証実験を現実のものにするために進めていくのが議会の役割ではないかと思えます。</p>
38	<p>市の交通体系の見直しを行うとあるが現状はどうか。</p>	<p>地域公共交通計画を策定するにあたり、各地域の皆さんと懇談する機会が持たれました。その中で出された様々な意見をもとに策定されたのが本計画です。 この計画の期間は令和6年度から令和10年度までの5年間であり、これから様々な施策の実現に向けて取組が進められるので、議会は進捗管理を行っていきます。</p>
39	<p>AIデマンドバス実証実験の場所の選定について。実際に交通に不便を感じているところにしてほしい。</p>	<p>今年度の実証実験地域は山口地域と二日市地域等の間を結ぶエリアで検討されています。有効性が確認できれば同地域において本格運行が実施されることとなります。</p>
40	<p>地域公共交通の衰退は地域の活性化を阻害する大きな要因となっている。</p>	<p>交通網を整備することで、地域の活性化、住民の生活の利便性が向上します。</p>
41	<p>AIデマンドバス導入について利用者は高齢者が多い。利用者にわかりやすい説明と仕組みが必要ではないか。</p>	<p>わかりやすく周知することは必要だと感じています。また、利用しやすくなることで高齢者のみならず通勤でも利用できると考えているので、今後執行部との話し合いの中で具体的に提案してまいります。具体的なご意見があれば承ります。</p>
	<p>交通政策審議会との整合性は。</p>	<p>基本計画の中の一つとしてオンデマンド交通の事業があります。様々な意見をお待ちしています。</p>

○議会改革推進会議【議会報告会や議会改革】に関する質問

番号	質疑	回答
42	全体的に資料を棒読みでは、せつかく来ても意味がないと思う。	ご意見としてお伺いします。今後の参考にさせていただきます。
43	街づくりについての議員の意見を聞きたい	個人の意見は報告会では統一してお答えできません。
44	①ハラスメント条例の説明を。 ②カスタマーハラスメントは。	①筑紫野市が3月議会でハラスメント条例を制定しました。県の条例制定を受けて筑紫野市も議会の質を上げようという目的で条例制定に至っています。基本的には議会における議員間でのハラスメントと議員が職員に対するハラスメントを規制するための条例です。 ②令和6年4月に市もカスタマーハラスメントの要綱を整備しました。職員は職員として取り組んでいます。警察OBも待機しているのですぐ対応できるようにしています。
45	国会中継を見ても女性議員が少ない。女性議員や地域の役員も増えないか。フランスは5割くらいが女性議員だが。議会もクォータ制度や女性議員を最低何人とか決められないのか。	市も人権政策・男女共同参画課において、女性の政治参画へのセミナーを企画する予定です。またご意見としてお聞きします。